

徳山大学公立化の検討に係る事業所等アンケート
調査結果

周南市 企画部 企画課 公立大学推進室

令和2年10月

質問 11. 公立化にあたり、若者の地元定着や地域産業の発展のため、新たな学部学科を設置する必要があると思いますか。(現在は経済学部と福祉情報学部があります。)

- ①ある ②ない ⇒質問 13 へ ③わからない

質問 12. 公立化にあたり新たな学部学科を設置する場合、周南市にとってどのような学部が必要と考えられますか。(2 つまで回答可)

また、その理由をお聞かせください。

- ①法律・政治 ②商学・経営 ③外国語 ④保育 ⑤看護・医療
⑥スポーツ・健康 ⑦薬学 ⑧理工 ⑨地域政策 ⑩観光
⑪国際 ⑫情報技術 ⑬その他 ()

(具体的な学部)

(理由)

質問 13. 公立化の検討にあたり、どのような点が課題であると思いますか。(3 つまで回答可)

また、その理由をお聞かせください。

- ①教員の充実 ②学生の確保 ③スポーツ特待生・留学生
④地元高校生の進学 ⑤キャンパスの整備 ⑥市との政策連携
⑦地元への就職 ⑧企業との共同研究 ⑨学部学科の見直し
⑩市の財政負担 ⑪その他 ()
⑫課題はない ⑬わからない

(理由)

質問 14. その他、徳山大学の公立化に関するご意見等がありましたら、ぜひお聞かせください。

※質問 4 で、「②なし」と回答された事業所におかれましては、本社における大卒採用の現状や方針等についても、可能な範囲でご回答をお願いいたします。

差し支えなければ事業所名をご記入ください。

事業所名)

— アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。 —

1. アンケートの概要

(1) 目的

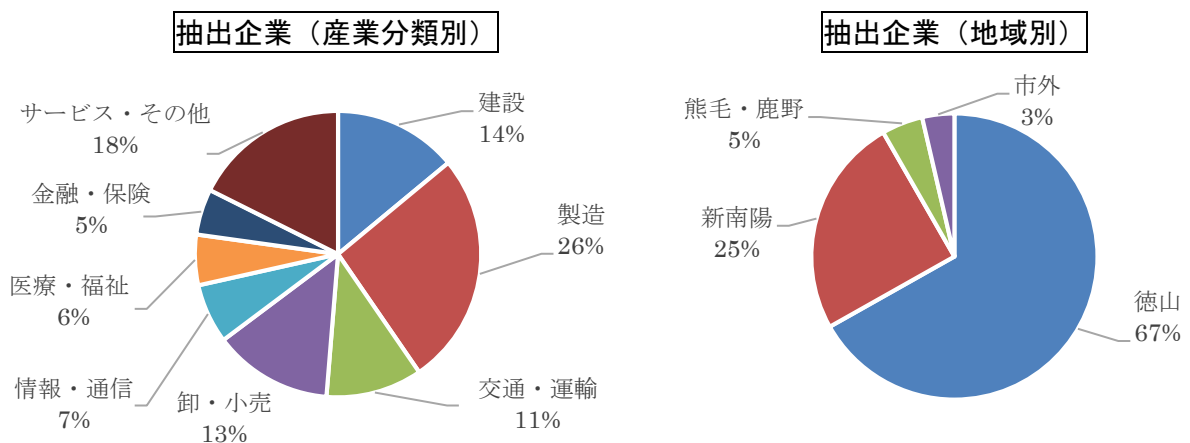
徳山大学公立化の検討の一環として、市内企業等が求める人材についての全体像の把握と徳山大学の公立化についての意見を集約することを目的とする。

(2) 調査対象

市内に本社を有する企業及び徳山大学卒業生の採用実績がある市外に本社を有する企業
200社程度

(3) 抽出方法

周南市企業ガイドブック2020（発行：徳山商工会議所、新南陽商工会議所）、周南市企業データベース（「じゃから周南」）、徳山大学卒業生の採用実績がある企業より、本市の産業構造や合併前の旧2市2町のバランスを考慮し193社を抽出。



(4) 実施期間

令和2年6月10日（水）～令和2年7月10日（金）

(5) 回収状況

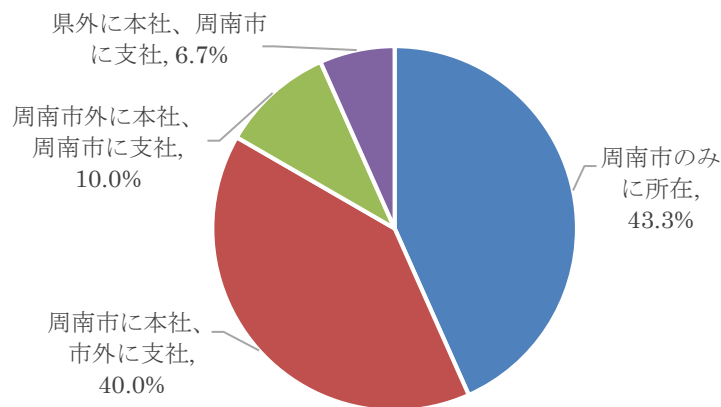
- ア) 発送数：193（送付不能1）
- イ) 有効回収数：120
- ウ) 回収率：62.5%

2. 集計結果

(1) 事業所について

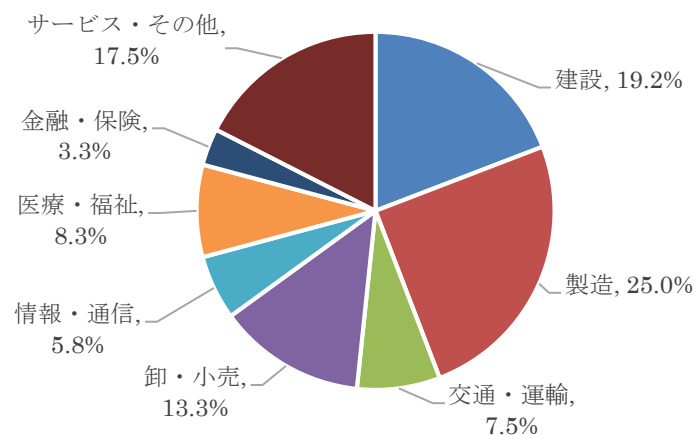
問1. 所在地についてお答えください。(n=120)

事業所の「所在地」について伺ったところ、「周南市のみに所在」が43.3%と最も多く、次いで「周南市に本社、市外に支社」が40.0%、「周南市外に本社、周南市に支社」が10.0%、「県外に本社、周南市に支社」が6.7%、「県外に本社、周南市に支社」が6.7%、と続いている。



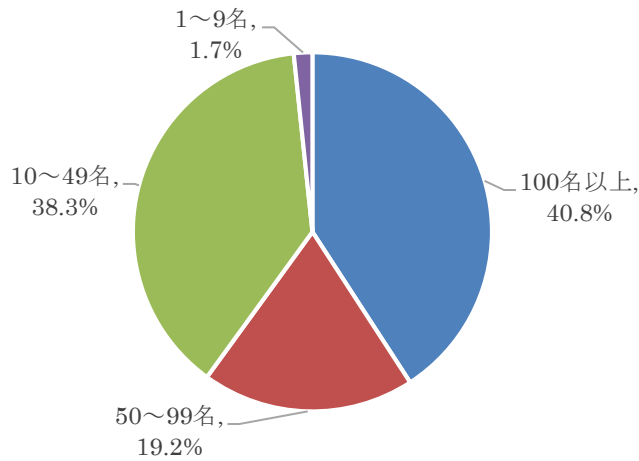
問2. 該当する業種を一つだけお答えください。(n=120)

事業所の「業種」について伺ったところ、「製造」が25.0%と最も多く、次いで「建設」が19.2%、「サービス・その他」が17.5%、「卸・小売」が13.3%、と続いている。



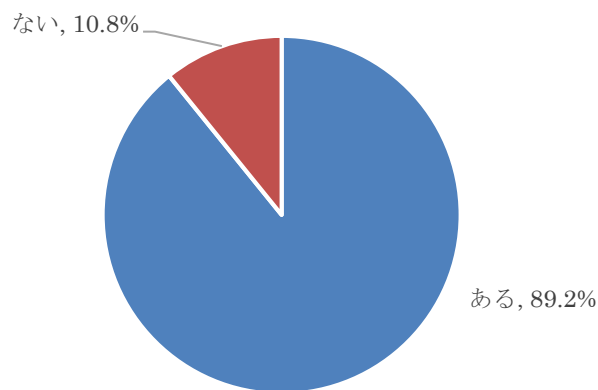
問3. 現在の従業員数は何名ですか。(n=120)

事業所の「従業員数」について伺ったところ、「100名以上」が40.8%と最も多く、次いで「10～49名」が38.3%、「50～99名」が19.2%、「1～9名」が1.7%、と続いている。



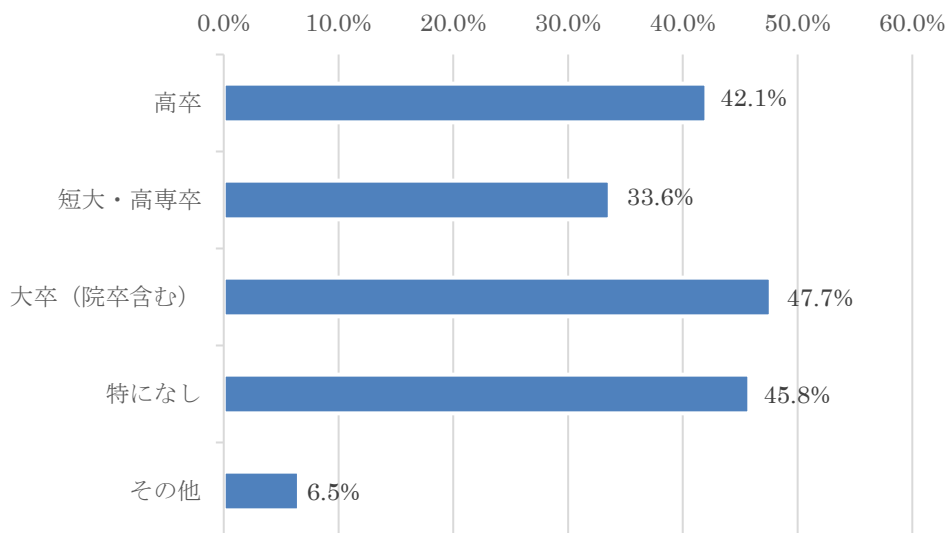
問4. 従業員の採用権限についてお答えください。(n=120)

事業所の「採用権限の有無」について伺ったところ、「ある」が89.2%と最も多く、次いで「ない」が10.8%と続いている。



問5. 採用にあたっての学歴の条件についてお答えください。※複数回答 (n=107)

事業所の「学歴条件」について伺ったところ、「大卒（院卒含む）」が47.7%と最も多く、次いで「特になし」が45.8%、「高卒」が42.1%、「短大・高専卒」が33.6%と続いている。

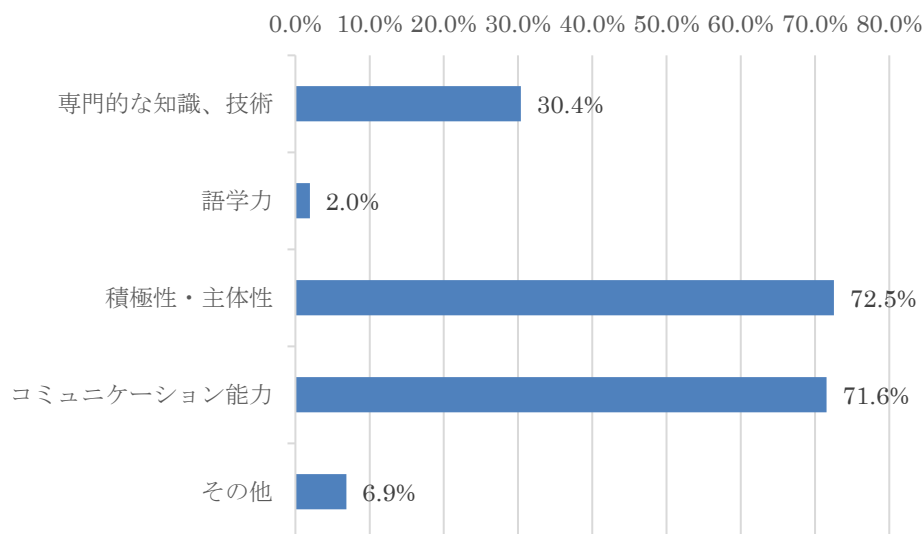


「その他」の自由回答

高卒 21 歳以上、30 歳未満、職種による、人物によって検討、専門学校、大卒者は本社一括採用

問6. 採用にあたって、人材に求める視点をお答えください。 ※2 つまで回答可 (n=102)

事業所の「人材に求める視点」について伺ったところ、「積極性・主体性」が72.5%と最も多く、次いで「コミュニケーション能力」が71.6%、「専門的な知識、技術」が30.4%、「その他」が6.9%と続いている。

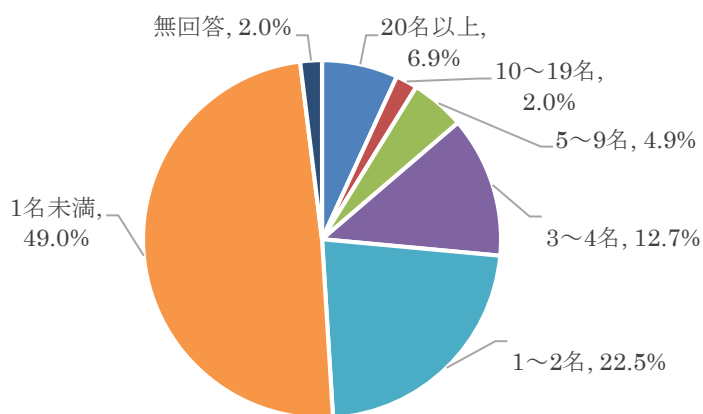


「その他」の自由回答

協調性、人間性、人柄、責任感、素直さ、福祉の精神、資格

問7. 毎年、大卒者（大学院含む）を、過去3年の平均で何名採用されていますか。（n=102）

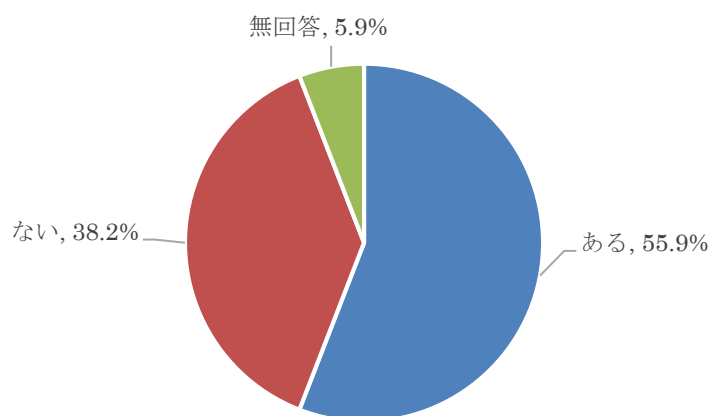
事業所の「過去3年の平均採用数」について伺ったところ、「1名未満」が49.0%と最も多く、次いで「1～2名」が22.5%、「3～4名」が12.7%、「20名以上」が6.9%と続いている。



問8. 大卒者（大学院含む）の採用にあたって、県内大学の卒業生を優先するお考えはありますか。

(n=102)

事業所の「県内大学卒業生の優先採用の有無」について伺ったところ、「ある」が55.9%と最も多く、次いで「ない」が38.2%と続いている。



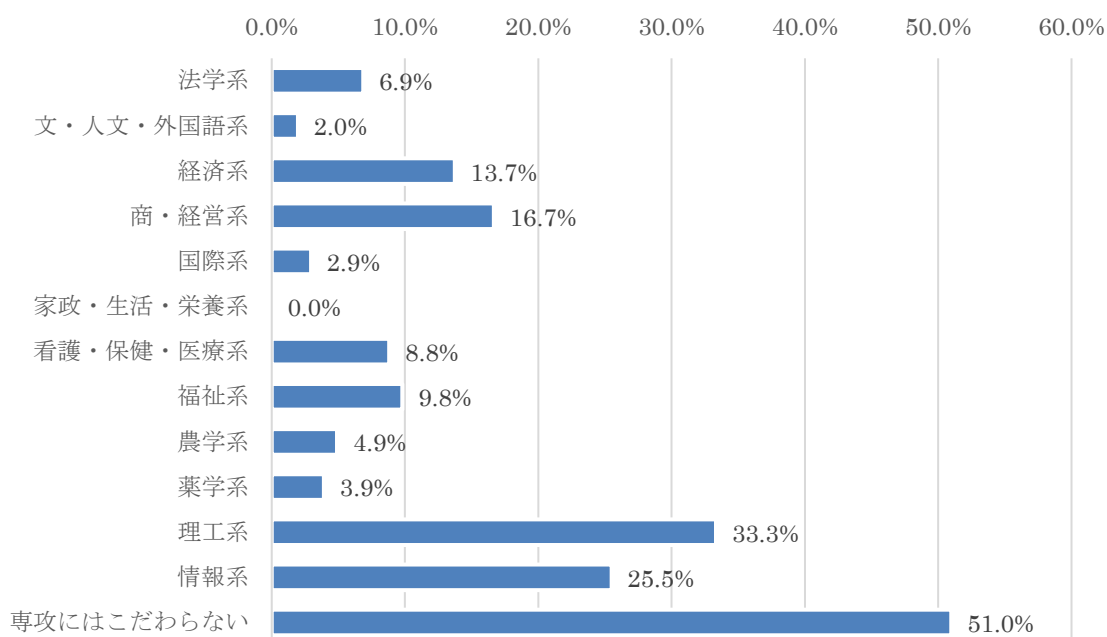
問8で「ない」場合に、「他に優先すること」の自由回答

1. 「ある」
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内出身者 ・ 複数の応募者で採用の合格ラインが同じであれば地元出身者は地理、地域性、通勤時間、通勤手当を考えて、地元者を採用したい
2. 「ない」
<ul style="list-style-type: none"> ・ ①自ら考え実行できる「積極性」のある人、②謙虚でプラス思考の方、③チームで働くことができる柔軟性がある方 ・ スキル等あくまでご本人の能力重視です ・ 県外の事業所が多いため、先々の事を考えるとそれぞれの事業所近くの出身者になってしまう。 ・ 県内も県外も同列。本人の適性、能力優先 ・ 県内学生を優先したい気持ちはあるが、あくまで能力優先 ・ 事業所のある地域で長期間働く意思があること ・ 自動車運転免許所持者及び人柄等 ・ 主体性、企画力を重視 ・ 職種、業種にもよるかと思われるが、県内大学生の応募が少ないので、広く（地域外、県外）求人を行って、応募者を増やしていかないといけないため ・ 人物 ・ 通勤可能、人柄 ・ 適材適所で能力や人柄を重視しております ・ 本人の個性、全国転勤を積極的に受け入れる（山口県出身者の地元から動きたくない！感覚は本当に困っています） ・ 本人の出身地は山口県内が望ましい。（離職の関係）しかし、思うように採用が出来ていない現状、県内県外を問えないのが現状である ・ 地元出身者 ・ 介護保険施設であるため、介護業務に必要な資格取得者や実務経験のある方、看護師の資格を持つ方を優先 ・ 国内同一 ・ 学歴に関係なく障害者支援の業務に就く意欲のある方なら誰でも

問9. 採用にあたり、大学でどのような専攻を修めた人材が望ましいか選んでください。

※3 つまで回答可 (n=102)

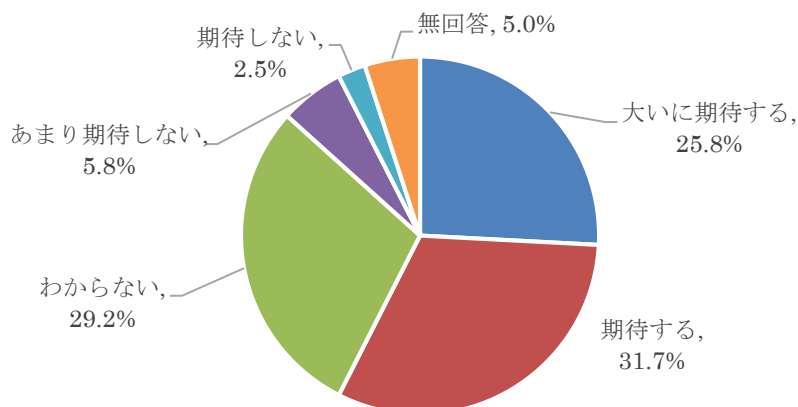
事業所に「どの専攻を修めた人材を採用したいか」伺ったところ、「専攻にはこだわらない」が51.0%と最も多く、次いで「理工系」が33.3%、「情報系」が25.5%、「商・経営系」が16.7%と続いている。



(2) 徳山大学の公立化について

問10. 地域に貢献する大学として発展するため、徳山大学の公立化を期待しますか。(n=120)

事業所に「徳山大学の公立化について期待するか」伺ったところ、「期待する」が31.7%と最も多く、次いで「大いに期待する」が25.8%、「わからない」が29.2%、「あまり期待しない」が5.8%と続いている。



問10で回答した「理由」の自由意見

1. 大いに期待する
<p>徳山大学の公立化は、大学の改革のみならず、市の将来像を踏まえた周南市の改革というイメージを持つ。周南市は、他の山口県内の市町などに比べ、在来線及び新幹線の駅が港と隣接する等、交通インフラが特別に整った街である。その利点を生かしつつ、大学の公立化を図ると同時に地元企業等と大学が密接な関係を築き上げ、若者の定着につなげることが出来れば、市の将来に大きな期待が持てる。また、大学の公立化に際し、地域の産業や日本社会が必要とする分野の学部を新設して、学生のレベルアップを図ることにより、専門分野に特化した大学に生まれ変わることができれば、山口県内の学生はもとより、広範囲に学生を獲得できる可能性が広がると考えられる。地域に貢献する大学とは、卒業後も地域を愛し、地域に根差して就職し、生涯を通じて地域に貢献してもらえらる若者を、どれだけ輩出できるかにかかっている。公立化は、単に大学だけの改革ではなく、地域の改革でもある。大学に集う若者たちが、どれだけ地域に夢と希望を持ち、現実的な暮らしを描くことが出来るかが、公立化成功のキーポイントになると思われる。また、公立化によって授業料等の経済的負担の軽減もあり得る為、その点学生にとってメリットも大きく、大学への関心度合いが高まると思われるが、ただそれだけでなく、卒業後の将来に於いても夢が持てるよう、地域とのつながりの深い大学に改革していかなくてはならない。この大学の公立化が、地域にとって最も重要な若者定着拠点となり、若い世代が街をリードしていけるような活力あふれる周南市に変革することによって、人口減少の歯止めとなる事を期待する。</p>
<p>現状は、周南地区からの入学者がわずか20数名。公立化により、周南地区、山口県内からの入学者数が大きく増加することが期待される。また、大学の偏差値レベルが上がり、優秀な学生の入学者数が増え、その優秀な学生の地元就職数が大きく増加すると期待されることから。</p>
<p>公立になる事で街全体の資産、財産となり、みんながより大切に、身近に感じる事が出来る。学校自体の経営安定に繋がり、広い範囲での入校が期待できる。</p>
<p>進学を希望する学生が、県外へ進学すれば経済的負担も強いられるため、公立化になれば少しでも進学がしやすくなるのではないかと期待する。</p>
<p>公立化により、大学レベル（学力）の人材が地元に残ること、また、県外からも人材が集まりやすくなることを期待いたします。</p>
<p>公立化によりより多くの優秀な学生が集まる事が期待でき、より優秀な学生の採用につながる。</p>
<p>山口東京理科大は詳しくは存じ上げないが、成功の部類に当たると思う。徳大も成功してほしい。</p>
<p>公立化に転換した方が集まり易い。そうすれば周南市にも将来的に若者が多い町になりえる。</p>
<p>公立化することにより、志望者が増え、学力レベルがアップする事を期待している。</p>
<p>学生が増えて活性化が期待できる。地元学生（県外に行かず進学）が増える。</p>
<p>優秀な学生が集まってくる。学生の数が増える。周南市及び周辺の活性化になる。</p>
<p>山口県東部は、理系の学校がなく、県外への若年人材の流出が甚だしいため。</p>
<p>若い力が地域に貢献することが活性化、持続的発展につながる。</p>

授業料等の引き下げにより、優秀な学生を集めやすく出来る。
若者（学生）が増えると様々な事業者へ活気がでる。
地域と連携していかないと成り立たないと思います。
人材流出の問題含め、地域の活性化のため。

2. 期待する
公立化されることで、経済的理由で進学できないと諦めていた優秀な方に光が当たる。それによりさらに競争が促されて、優秀な人材が多く集まる。
当社従業員（OB 含む）には徳山大学卒業生が 10 名近くおり、活躍されてきた。公立化によって学生数を減らすことなく増やしていただきたい。
公立化により、イメージアップが図られ、より優秀な学生の確保が期待出来る。また、地元企業への就職に繋がると考えられる。
自分にも子供がいるので、現在示されている公立化のイメージが成った時には将来の選択肢になると思うからです。
私立から公立化（学費が安くなるなど）によるメリットで、全国から志望者が増えれば若者も増え地域が活性化するから。
<ul style="list-style-type: none"> ・若手人材が地元に着住する可能性がある ・応募者が増え、レベルが向上する可能性がある
メリット、デメリットあると思うが官民一体で発展する事が最も望ましいと考えるため。
公立化することで、学生の人数が増えるのではないかと。活気づいてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の発展 ・学生が増えることによって採用増に期待
公立化により学生の数も増加しひいては周南市の活性化につながると考えます。
公立化により優秀な学生が確保でき、地元で就職してくれることへの期待。
<ul style="list-style-type: none"> ・在学生の増加 ・優秀な人材の県外流出に歯止めとなる
地元大学の質向上。人口増加の理由になるかも。
地域の幅広い層の学生に学習の機会を与える。
大学の活性化及び地域の活性化。
公立化による学生の質の向上。
IT 系の優秀な人材が欲しいため。
若者が集まることで街の活性化。
医療、介護の人材。
地域の活性化。
地域発展のため。

3. わからない
公立化することによって地域貢献にどのような影響を及ぼすのか現時点では見えない。そもそも大学として取り組んでいた地域貢献活動が「公立化」によって何が変化しそうなのかを知りたいです。
大学を充実させ魅力あるものにすることが出来たなら、大きな期待ができると思うが、軌道に乗るまでに財政的に大丈夫か。
公立化に伴い大学のブランド力は上がると思われるが、だからといって地域に貢献する大学になれるかは不明。
私立学校を公立化して地域に貢献、地域の活性化につながるとは思えない。学校及び生徒のレベルの方が大切。
公立化のメリットがよくわからない。少子化の中で多少学生が増えても地域活性化するのか疑問。
地域貢献、地域との共存という点では大いに期待するが、その手段は公立化だけではないと思う。
公立化によって何が変わるのか、情報が少なく理解できない。
公立化により何がどのように変わるのかよく分からない。
多額の税金を投入する必要があるかどうか心配。
公立化により方向がどうか変わるのかがわからない。

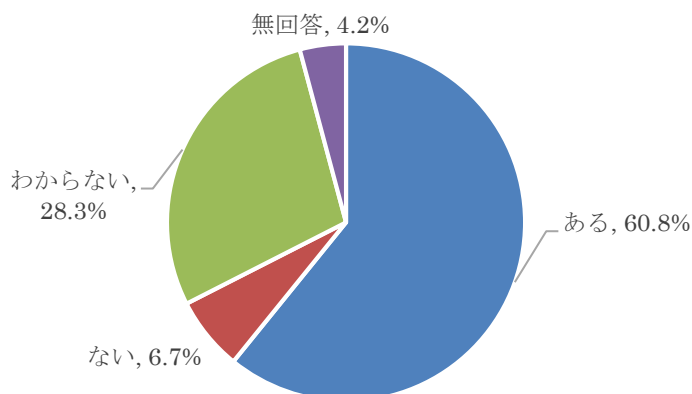
4. あまり期待しない
徳山大学に優秀な学生が集まり、地域で活躍してくれる若者が増えてくれることがあれば嬉しい事だが、それは、公立化ありきではないと思う。現段階ではリスクの方がはるかに大きいと思うし、ハードルは極めて高いように思う。
周南地区は石油化学コンビナートである。理工系のない大学ではメリットがないと思われる。
少子化が進んでおり、地方に進学する学生が増えるとは思えないので。
過去 20 年間採用実績がないため。
私立でも発展できるのでは？

5. 期待しない
公立化＝地域貢献にならない。公立化しても地域へ就職しない。公立化＝将来、市へ負担をかける。
高校生が期待する大学レベルに至っていない、経営の為、留学生を入れすぎた。
製造業中心の街に対して、文科系学科はニーズがあまりないのでは？

6. 無回答
何故公立化を性急に進めようとするのか理解できない。公立化の議論の前に大学改革、市議会の意思統一等が必要である。行政は、幅広い意見聴取が求められる。

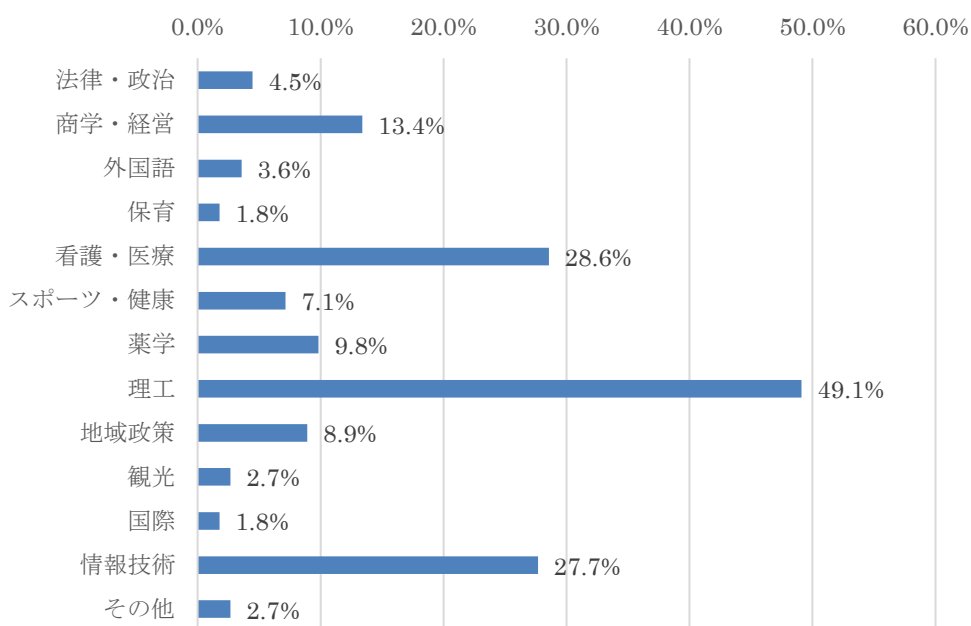
問 1 1. 公立化にあたり、若者の地元定着や地域産業の発展のため、新たな学部学科を設置する必要はありますか。※現在は経済学部と福祉情報学部があります。 (n=120)

事業所に「新たな学部学科設置の必要があるか」伺ったところ、「ある」が 60.8%と最も多く、次いで「わからない」が 28.3%、「ない」が 6.7%、と続いている。



問 1 2. 公立化にあたり、新たな学部学科を設置する場合、周南市にとってどのような学部が必要と考えられますか。※2 つまで回答可 (n=112)

事業所に「新たな学部学科を設置する場合、周南市にとってどのような学部が必要か」伺ったところ、「理工」が 49.1%と最も多く、次いで「看護・医療」が 28.6%、「情報技術」が 27.7%、「商学・経営」が 13.4%と続いている。



「その他」の自由回答

その他	具体的な学部	理 由	選択した学部
建設系			①:法律・政治
工業系	街の特色であるコンビナートに係る学部や学科	周南地域は日本有数のコンビナート地域であり、ここの影響は地域の全てに出てくる。この基幹産業に「人材」を投入する事が発展の基礎である事は間違いなく、その礎となる大学を守り育てる事は、周南地域を守り育てる事に繋がっている為、街全体で守る意義が生まれるから。	⑦:薬学 ⑧:理工
化学系		化学工業の企業城下町のため。	⑧:理工

「具体的な学部」の自由回答 ※「その他」は無回答

具体的な学部	理 由	選択した学部
経営学部	工業の町ではあるが、そちらは徳山商工高校と徳山高専に任せて、徳山大学には会社経営や起業を目指す若者のための学部を設置してほしい。	②:商学・経営
看護・保育・コンピュータ理工	・周南市は若い女性の市外流出が多いため ・周南地域はコンピュータやネットワーク、プログラミングなどの産業が弱い	④:保育 ⑤:看護・医療
看護・医療系学部、スポーツ・健康系学部	看護・医療系学部は、医師会運営の徳山看護専門学校が山口県東部唯一の機関であるが、正看護を育成する4年制大学に移管する方が今の時代に相応しいし、病院、学生のニーズも高いと思われる。 スポーツ健康学部は、スポーツ強豪校として長年培ったノウハウをそのまま学問に活かせる。また、スポーツによる地域活性化策にも繋げることも可能と考える。	⑤:看護・医療 ⑥:スポーツ・健康
薬学部	県内に薬学部が少ないため。	⑤:看護・医療 ⑦:薬学
看護・医療	人材が不足している分野だから。	⑤:看護・医療 ⑫:情報技術
看護学部、情報技術学部	看護師の育成により地域医療の充実を図る。益々需要が増すIT, AIの技術者を充実し、地域経済を活性化。	⑤:看護・医療 ⑫:情報技術
情報科学、生物化学	市と県を埋もらせないためには、ICT、予防医学、人材の教育・確保。	⑤:看護・医療 ⑫:情報技術

<p>看護福祉学部（看護師、准看護師、介護福祉士等の養成） 理工学部</p>	<p>・看護介護福祉部 既にある福祉情報学部を明確に分類し、加えて看護学部等の新学部を創設。超高齢化社会と言われる日本にとって、益々高齢社会を乗り切るための術は急務となっている。既に、看護職や介護職等の人材不足は、日本社会のどの地域に於いても重要課題となっており、この分野で活躍する若者の輩出に努める必要がある。また、地元事業者等と柔軟且つ密接な協力連携体制を構築することによって、実習など以外でも実体験が出来る体制などを整えて、活きた学習の機会を数多く実現することにより、他大学との差別化を図りつつ、卒業後においても即戦力に近い形で活躍できる、実践力のある学生の育成を図る必要がある。尚、外国人留学生についても、よりレベルアップした留学生獲得を視野に入れた、大学の体制造りを検討する必要がある。</p> <p>・理工学部 周南市には、石油精製、石油化学、無機化学、鉄鋼、セメント等、多くの多彩な工場群が広がり、地域の経済活動を支えている。専門性の高いこれらの分野で、大学卒業と同時に即戦力に近い形で活躍できる若者を、安定的に育成し輩出できるようなシステム（企業との協力連携体制）が備わった、学部の創設が求められる。また、徳山高専との合併も視野に入れ、今ある資源を有効に活用し、より専門性の高い学部創設を目指して、人材的にも経済的にも地域に最大限の効果をもたらす学部の創設が求められる。</p>	<p>⑤:看護・医療 ⑧:理工</p>
<p>情報処理</p>	<p>データ処理はじめPC周りを良く理解できる人材育成は企業には不可欠です。これは職種問いません。看護学部でも、これからは重要な分野です。</p>	<p>⑤:看護・医療 ⑫:情報技術</p>
<p>応用化学、工業化</p>	<p>周南地域の化学工場群に優秀な人材を送り込める大学であれば、企業にも学生にも魅力的な大学になりうると思う。</p>	<p>⑦:薬学 ⑧:理工</p>
<p>医学部</p>	<p>コロナの問題で医療の大切さを実感したため。</p>	<p>⑦:薬学 ⑧:理工</p>
<p>化学、機械、電気等</p>	<p>製造業を担う人材の育成が重要と考えております。</p>	<p>⑧:理工</p>
<p>機械工学</p>	<p>周南コンビナートで化学プラントや製鉄工場があり工場設備を計画したりメンテナンスをする人材育成のため新学部を作ってください。</p>	<p>⑧:理工</p>

工学（機械系）、 電気、化学	地元への定着を考えるのなら上記③:外国語の専門知識のどれかを学んでいることが望ましいと思われる。	⑧:理工
工学部		⑧:理工
工学部	そもそも周南市の企業の多くは工業系であり、その地域性を考えた学部を設置しないと意味がないと思う。	⑧:理工
工学部	工業地帯にあるので	⑧:理工
工学部	周南市はコンビナートが多い。	⑧:理工
工学部	周南コンビナートを支える地元技術者を養成するため。	⑧:理工
工学部 機械系、 化学系	周南市の産業発展のために近い学部学科であるため。	⑧:理工
工学部（機械、電 気）	周南市には重化学系の会社が多数あるため。	⑧:理工
工学部（高専と違 った学科があれば 尚良い。）	周南地区は石油化学コンビナートである。理工系のない大学ではメリットがないと思われる。	⑧:理工
理工学部	周南コンビナートの街として理工学部をぜひとも設置してもらいたい。採用基準の判定に有利に働くとされます。	⑧:理工
理工学部	徳山高専と共存共栄が可能。	⑧:理工
理工系	周南コンビナート企業へ優秀な人材の輩出。	⑧:理工
機械工学、ロボテ ック+IT・AI、素 材系学科、情報技 術+統計学		⑧:理工 ⑫:情報技術
理学部、工学部、 情報工学等の理系 の学部	文系だけでなく理系の学部を創設することで、学生の確保が容易になる他、地域企業との交流により地域の活性化が見込めるため。	⑧:理工 ⑫:情報技術

「理由」の自由回答 ※「その他」、「具体的な学部」は無回答

理 由	選択した学部
山口県でもトップクラスの産業集積地であり、地場の企業と連携して学問を学べる機会が豊富であると思います。	②:商学・経営 ⑧:理工
周南市は産業（製造、建設）の町だから。	②:商学・経営 ⑧:理工
地元企業の後継者となりうる人材を育ててほしい。	②:商学・経営 ⑧:理工

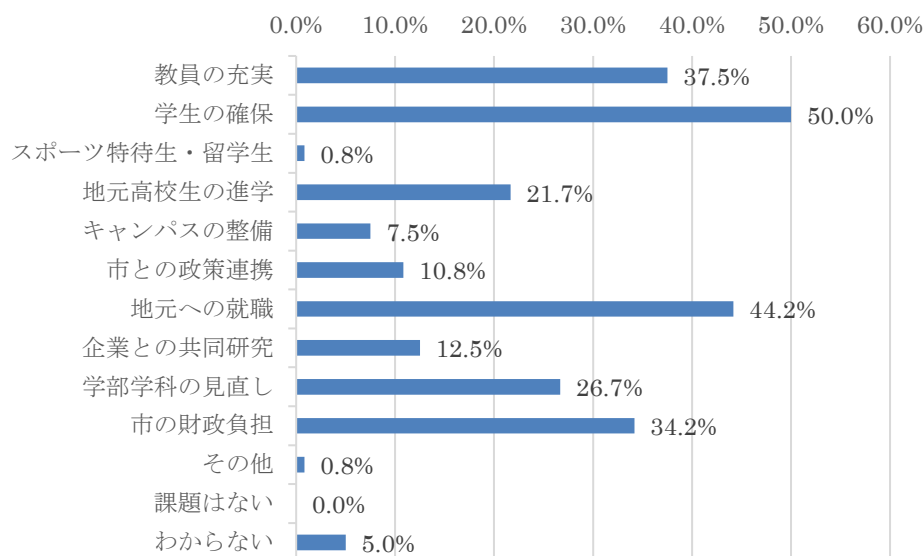
公立化を目指す経緯を把握していないのですが、学部を増やそうと考えるのであれば、周南市と徳山大学が公立化を目指す目的に準じた学部を設置すべきかと思えます。質問 11 が、若者の地域定住と地域産業発展に対する質問だったので、若者の地域定住や地域産業の発展を考えると、地域政策と経営や商学を学べる学部かと思いました。	②:商学・経営 ⑨:地域政策
就職にあたり即戦力となる学部なので地元企業の採用も進むと思います。	②:商学・経営 ⑫:情報技術
将来的な展望として、海外との交流多様化や高齢化に対応する為の知識と教養を身に付ける必要があると考えます。	③:外国語 ⑤:看護・医療
コロナで直面したが、IT 産業の遅れが国の危機につながっていること。	③:外国語 ⑫:情報技術
看護学生と介護士、社会福祉を目指す学生が同じところで学習しながら、若い頃に情報や考え方を共有することで、将来の自分の目標を明瞭化できる。徳山大学はスポーツが得意な学生が多いが、スポーツと健康教育を通して、地域住民への健康寿命が延びるような社会貢献ができれば幸いと思う。	⑤:看護・医療 ⑥:スポーツ・健康
公立化せずとも大学改革は自ら行うべき。できなければ閉校すべき。	⑤:看護・医療 ⑥:スポーツ・健康
・看護・医療学部で看護師さんが地元で増えるとなぜか安心感が増すから ・地元大学で全国で強いチームがいくつかあると、周南市のアピールにもつながり、地域の活性化になると思うから	⑤:看護・医療 ⑥:スポーツ・健康
当社への採用へ繋がる可能性がある。	⑤:看護・医療 ⑦:薬学
今後に必要な人材だから。	⑤:看護・医療 ⑧:理工
県内、国立大にない学部。御校はもともとスポーツに強いので。	⑥:スポーツ・健康
今後、特に地元中小企業にとって⑥健康経営（個人、法人共に）⑫IT を使いこなせる人材が必要になると考えるため。	⑥:スポーツ・健康 ⑫:情報技術
周南市の大手企業に直接関係のある学部を設置するべきだと思います。	⑦:薬学
周南市にある企業が求める専門性に直結する内容の学部であれば、採用につながり、ひいては定住人口の増加に寄与すると考える。	⑧:理工 ⑫:情報技術
周南地域には製造業が多く技術系の人材が求められる事から、理系の学部が欲しいところ。	⑧:理工 ⑫:情報技術

過疎化高齢化が進む中で国内のみならず海外からも若い人財を呼び込むために地域の特性を活かす必要があると考えるため。	⑨：地域政策 ⑩：観光
より具体的な内容の学部（名称を聞くだけで何をしているか、何を学べるか分かる）であれば、伝わりやすく人も集めやすいのではないかと考えました。	⑫：情報技術
当社の採用のメインは理工系であり、県内では山口大学および高専3校（徳山、宇部、大島）からの採用実績があります。これらの学校から質の高い学生が確保できておりますので、敢えて県内で理工学部を増やすことは望みません。 ※これは「周南市にとって」ではなく当社にとっての観点ですが、ご了承願います。	無回答

問13. 公立化の検討にあたり、どのような点が課題であると思いますか。※3つまで回答可

(n=120)

事業所に「公立化の検討にあたり、どのような点が課題か」伺ったところ、「学生の確保」が50.0%と最も多く、次いで「地元への就職」が44.2%、「教員の充実」が37.5%、「市の財政負担」が34.2%と続いている。



「理由」の自由回答

理由	選択した項目
EQの高い、人間力のある教員の採用が必須。	①：教員の充実 ②：学生の確保
少子化による労働人口減少により益々技術の継承、維持が難しくなる と懸念しております。下請け、子会社含め、労働力とレベルを保つた ため母集団の確保が必要であると考えております。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑦：地元への就職

貴校からの採用は事務系を想定しており、そのためには学生の質の向上が前提になると考えているため。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑦：地元への就職
多少のお金を掛けてでも、中長期的に知識・技術が持てる育成を行える大学になってほしい。また、地元で起業する若者が増えることを期待します。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑨：学部学科の見直し
徳山大学としてのブランド力が無いと学生が集まらないし企業もいい人材がいなければ採用しないと思われる。今まではスポーツが強いイメージで学生が集まったところもあるが、今後、どういうブランドにしていくのかビジョンが重要。理工系に強い大学となるとお金が多く要するため市の財政負担が大きくなる。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑩：市の財政負担
現行施設が老朽化している中、将来にわたり市の財政状況が問題となる。福祉への市の財政支援がさらに必要となる中で、財政上、公立化は困難と考える。山陽小野田市の状況とは異なる中で十分検討すべきである。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑩：市の財政負担
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元への貢献は消費という経済面しかないから ・ 大学自体の自主性（レベルアップへの取り組みが見られない） ・ 質より量で学生確保への姿勢に難あり 	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑩：市の財政負担
少子化の影響はどこも大きく公立化したとしても学生不足は解消しないと思うから。	①：教員の充実 ②：学生の確保 ⑩：市の財政負担
地方自治や地方経済にアドバイスができるような研究者が1人、2人いても良い。地元高校生が行きたくなる大学へ。日頃から一般学生と交流できるものとは？音楽など文化活動を通しての付き合いが大切。もちろん厳しいが身につく教育が必須。出口の世話ができるように。地元企業との接点をどう作るか？インターンシップの増加を図る。	①：教員の充実 ④：地元高校生の進学 ⑨：学部学科の見直し
地元優先の枠があれば、地元が活性化する。学部が少なすぎる。	①：教員の充実 ④：地元高校生の進学 ⑨：学部学科の見直し
形だけの公立化では、市の財政負担ばかり大きくなって成果にはつながらないので、公立大学としてふさわしい教員をそろえる事が必要と考えます。	①：教員の充実 ④：地元高校生の進学 ⑩：市の財政負担
①良い講師がいらっしゃれば、公立化せずとも学生は集まるのではないか ⑤、⑩目先だけではなく、潜在的将来的負担について想定し、検討する必要があるのではないか	①：教員の充実 ⑤：キャンパスの整備 ⑩：市の財政負担

<p>公立化の検討にあたって考えるべきことは持続可能性かと思われま す。市民にも理解を得るには、公立化によって変化を実感してもらえ る取組や活動説明の場を設ける必要があります。その様な状況を想定 した場合に、市との政策連携や地元企業との共同研究が取り組み易く PR 材料にもなる可能性があります。また、市との連携や地元企業との 共同研究による成果物があれば、地元への進学や、地元高校からの進 学にも寄与するのではないのでしょうか。この様な活動を進めるに当た っては、その方向性を示す教員の充実も不可欠かと思われま</p>	<p>①：教員の充実 ⑥：市との政策連携 ⑧：企業との共同研究</p>
<p>地元就職は少ないはず。そもそも周南出身の学生は少ないはず。</p>	<p>①：教員の充実 ⑥：市との政策連携 ⑧：企業との共同研究</p>
<p>公立化を前提とした議論ではなく、本当に公立化が必要であるかを真 剣に議論がなされなければならない。</p>	<p>①：教員の充実 ⑥：市との政策連携 ⑩：市の財政負担</p>
<p>①偏差値を高め、優秀な学生を集めるには、そのレベルに相応しい教 員の充実が必要 ⑦優秀な学生が入学しても、地元企業の認知度を高める努力をしなけ れば、地元への就職は増えない ⑨魅力ある学部学科を新設することで、多様性のある学生を増やすこ とができるが、そのためには①とも重なるが、教員・スタッフの充実 が求められる</p>	<p>①：教員の充実 ⑦：地元への就職 ⑨：学部学科の見直し</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・全国にアピールできる教員の採用が必要 ・上記の理由から、理工学部の設置が望ましい ・市が財政負担するのであれば、地元への就職を優先すべきである 	<p>①：教員の充実 ⑦：地元への就職 ⑨：学部学科の見直し</p>
<p>地元化学工場に優秀な人材を就職させるためには、教員の充実や設備 などで初期投資に大きな資金が必要となる。ここで市の財政負担に頼 ることになるので市民に対しての理解を深める必要が出てくる。</p>	<p>①：教員の充実 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担</p>
<p>①優秀な先生に出会うことで飛躍できる学生がいる ⑦市の発展のため、人口流出は止めたい ⑩今回のコロナ禍でリモート学習が必要となった場合その環境整備に も費用がかかる</p>	<p>①：教員の充実 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担</p>
<p>仮に新たな学部を設置するとして、高度な専門教育を実施できる教員 が集められるか？それによる市の負担がどうなるのか？学生が就職先 に地元を選ぶか？</p>	<p>①：教員の充実 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担</p>

<p>教えられる体制が取れるかは重要である。市内企業とのコラボレーションを、もっとさかんに実施する策を考えても良いと感じる。</p>	<p>①：教員の充実 ⑧：企業との共同研究 ⑨：学部学科の見直し</p>
<p>①現状の教員レベルが非常に低い様感じられる、 ⑨工学部の設置と化学系、電機系、建築系の学科を、 ⑩留学生はある程度優秀だが、日本人の学力レベルは低い様に感じられる。コロナ前はバイトとパチンコしかしていない学生が多い</p>	<p>①：教員の充実 ⑨：学部学科の見直し ⑩：その他</p>
<p>文系だけでは、他大学との差別化が難しい。これから高齢化社会を迎える時に、市の財政負担は可能でしょうか？</p>	<p>①：教員の充実 ⑩：市の財政負担</p>
<p>インフラ整備に伴う市の財政負担は大丈夫でしょうか。</p>	<p>①：教員の充実 ⑩：市の財政負担</p>
<p>公立化するにあたり、少子化の時代であり、生徒の確保が一番の課題ではないでしょうか。</p>	<p>②：学生の確保</p>
<p>徳山大学のイメージがあまり良くない。学生を含めて。</p>	<p>②：学生の確保</p>
<p>周南の活性化につながる。</p>	<p>②：学生の確保</p>
<p>②③⑨まず何より人を集められるかが大切だと思う。学べる学問など、学校としての魅力をいかに作れるか、あとは相反するようではあるが、体制が変わることによってスポーツの強い文化が無くならないようにしてほしい。</p>	<p>②：学生の確保 ③：スポーツ特待生・留学生 ⑨：学部学科の見直し</p>
<p>これまでのイメージがあり、地元の高校生（あるいは親）の進学希望は当面増えないと思われる。教員や学科、システム等をリニューアルの広報（仮に行うのであれば）に相当なお金と時間がかかると予想される。</p>	<p>②：学生の確保 ④：地元高校生の進学 ⑩：市の財政負担</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化が急速に進んでいるので、学生の確保が大切だと思う ・仮に学部等を増やすとキャンパスの整備が必要となるが、やはり、学生が確保できるかが課題になると思う 	<p>②：学生の確保 ⑤：キャンパスの整備</p>
<p>若者が生活したいと思うような街並が必要では。駅周辺の整備等が必要と思われる。</p>	<p>②：学生の確保 ⑥：市との政策連携</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも子供が少ない ・学生のUターン就職をどう防ぐか。地元で就職してもらうための手段が乏しいと感じる 	<p>②：学生の確保 ⑦：地元への就職</p>
<p>地域の発展を前提とするなら他大学にはない魅力ある学部や研究をして（地元企業と共同で）地元へ就職してもらう事が望ましい。それが他地域の地方創生モデルになる様な取り組みであれば、周南市、徳山大学、地元企業、学生全ての利益になるのでは。</p>	<p>②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑧：企業との共同研究</p>

学部、学科は進学を希望する生徒たちは重要な進路への選択肢であり、現状より選択肢を増やせることは、進学する生徒にとっても大きな希望となる。	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑧：企業との共同研究
優秀な学生を確保する為には、学部学科の見直しに限らず地元を中心にした就職先の受け入れ体制が重要と思います。	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑨：学部学科の見直し
・公立化した場合の財政負担が将来的にどうなるかが心配です。国は平成の31年間で全国に300以上私立大学を新設しており、現在の出生率から予測すると学生数の減少は避けられないなかで、どの大学も経営面でも、学生の獲得にも厳しい淘汰が予測されます。このような将来予測の中での財政負担はどうなるのでしょうか？ ・現在では徳山大学でも、徳山看護学校でも非常勤職員による講義が行われているが、公立化した場合の職員確保はどうするのでしょうか？出来るだけオンライン教育などを導入し人件費の削減と共に、県外との講師陣の確保にも努めたほうが良いと思う	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担
②人口減少、大学淘汰の時代、地方の大学はいずれなくなる ⑦若者は学ぶ場と働く場は別々に考える。地域の街が元気で企業が元気ならよそからも来る ⑩あの老朽化した施設を市が背負っていくのは無理。今は資金があるというのは先を見てない言い訳	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担
徳山駅の再開発は不可欠。レジャー・イベント等の立案。山陽自動車道より直接駅前までアクセスできるようにする。	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担
健全経営が成り立つのかが不安である。（税金の多額の注入とならないか）	②：学生の確保 ⑦：地元への就職 ⑩：市の財政負担
学校運営費の負担が増える半面、それ以上のメリットを見出せるか不透明。	⑥：市との政策連携 ⑧：企業との共同研究 ⑩：市の財政負担
サークルでも良いが、開かれた情報技術交流と生きた語学交流。	⑦：地元への就職
税金を投入する以上、ある程度の人材供給は見込まなければならない。仕事場の確保だけでは人も住もうとは思わない。暮らし全体がある程度不自由なく過ごせる様にしなければならないと思う。そういう視点からの⑩市の財政負担と考えたい。	⑦：地元への就職 ⑨：学部学科の見直し ⑩：市の財政負担
現状の問題が不明なためよくわかりませんが、学部が少ないと思います。	⑨：学部学科の見直し

<p>公立化に伴い、先ず大学そのものの魅力をアップする必要がある。その為には、地域の現状や産業等を踏まえた学部学科の見直しが必須。学生が単に大学（４年間）を選択するのではなく、大学卒業後にも地元社会で活躍し、自己実現に向けて生き生きと活動できる自身の姿を合わせて、大学を選択してもらえるか否かが、重要なポイントとなる。簡潔に言うと、「大学」を選択するのではなく、「自身の人生を選択できる大学」として、大学の魅力を創設できるか否かにかかっていると思う。その為には、大学と地域、企業などが密接に連携し、企業との共同研究等の実施で、徳山大学の学生は、地域の大きな社会基盤の中で育てられるのだという仕組みを創り上げることが、若者定着（徳山大学への進学）への第一歩だと考える。徳山大学の公立化は、単に経営母体が私立から公立へと変わるだけでなく、大学の中身が、中長期的な将来ビジョンを感じられる「魅力ある大学」へとチェンジ出来るかが、最大の課題だと考える。</p>	<p>⑦：地元への就職 ⑧：企業との共同研究 ⑨：学部学科の見直し</p>
<p>今の学部で公立化しても、地域メリットはあまりないと思う。</p>	<p>⑨：学部学科の見直し</p>
<p>現状の学部学科のまま公立化を行っても魅力に欠ける為、学部学科を増設した場合、市の財政負担が大きくなるため。</p>	<p>⑨：学部学科の見直し ⑩：市の財政負担</p>
<p>文科系学科へのニーズありますか？周南市に財政体力ありますか？</p>	<p>⑨：学部学科の見直し ⑩：市の財政負担</p>
<p>公立化による利点、欠点が不明。</p>	<p>⑬：わからない</p>

問14. その他、徳山大学の公立化に関するご意見等がありましたら、ぜひお聞かせください。

意見	業種	公立化への期待
<p>公立化によって、小中高校生との交流も増え、街全体の活性化に繋がるといい。また地方だからこそ可能な「地域、時間、人、資材」の活用が出来ると感じるし、それを生かし育む新しいきっかけを若い力で掘り起こすことが期待される。学校そのものが街の財産となり、それを守る喜びも感じる事ができるのは公立ならではないか。まずは若者を受け入れられる街全体の「包容力」が先に試されるのではなかろうか。各種イベントの企画と実施、全国から見ても特色のある街作り、若者のあふれるエネルギーを受け入れられる施設の数々。都会と自然がうまく調和した街なみ。地域の子供達と積極的に交わる事で、自分達が将来この街で子供を育てるイメージが湧く事による「安心感」を得る事が出来るのではないか。これらは公立であるがゆえの可能な施策と考えます。ぜひ公立化を目指して頑張ってくださいと思います。</p>	1:建設	1:大いに期待する
<p>周南地域には様々な高校もあり、工業、商業系の生徒の中からも延長線上に更なるレベルUPを考えて進学する生徒もおられると思います。若年層の人口減少は大きな問題でもあります。その中でも、地場に優秀な人材を定着させることは将来の周南市にとっても大きな財産となります。例えば、県外からの進学された学生へも周南市の豊富な産業は魅力でもあり、企業と大学が様々な分野で連携できることは、双方にとってもメリットがあるかと思います。まず、若い世代が周南市自体の魅力を更に感じてもらい、県内外からも徳山大学所在地である周南市に住みたい、働きたいという人たちが増えていくことはとても重要だと思います。</p>	2:製造	1:大いに期待する
<p>大学の公立化は、地方創生の最たるものであり、他都市との差別化を図る有力な武器です。少子化により、将来的に市の財政負担が生じるような意見があると聞きますが、将来のことを考えすぎては何も出来ません。少なくとも、今現在、市に財政負担が生じるような要素は何もありませんし、逆に、大学の公立化以外に大きな地域活性化策があるのであれば、その代替案を聞かせてほしいと思います。現在、全国20大学程度が公立化を検討しており、国の財政を考えると、全てが承認されるとは思えません。とすれば、可能な限り早く進めることが求められており、慎重に進めて遅きに失したということがないように切に願うばかりです。</p>	7:金融・保険	1:大いに期待する

大学と地元経済界が協力して、学生のインターンシップ制度を充実させることにより、地元就職に繋がる。そして地元大手の会社や市役所で実際に毎年採用する。良い循環が生まれてより優秀な学生が集まってくる。	4:卸小売	1:大いに期待する
少子化の中、学生が確保できるのか。また、目ぼしい学部などは他にもあるため、どう差別化を図るのか。選んでもらうためには、企業とタイアップして就職率を上げるなどの政策が必要となると思う。	2:製造	1:大いに期待する
コロナウィルスの影響でしばらくの間、税収が減ることが考えられるため、これらの状況をよく見極めて公立化の（公立化を進める）時期を再考するべきだと考えます。	8:サービス・その他	1:大いに期待する
優秀な学生が集まってくる。学生の数が増える。周南市及び周辺の活性化になる。是非、進めて頂きたいと思います。	8:サービス・その他	1:大いに期待する
早急に公立化を進める必要があると思う。また、レベルの高い学生達を集める事が企業の発展につながると思う。	1:建設	1:大いに期待する
地元の中小企業の将来を担う人材が育つ大学であることを願っています。	1:建設	1:大いに期待する
山口東京理科大の学生の推移を見て、公立化後の学生の変化（競争率アップによるレベル向上、意識向上）を感じる。地元の徳山大学もそのような変化があればと公立化に大きな期待感があります。ただ、理科大の学生は優秀になった分、県外企業への就職も多くなったと聞いています。地元企業（中堅中心）採用に結び付けるための知恵が必要になると思います。	2:製造	2:期待する
<ul style="list-style-type: none"> ・将来的には企業との共同研究ができるくらい特化した学部が出来ることを期待しています ・徳山大学が公立化による学生が増えた場合、地元企業への就職も増える可能性が高まると思う ・若者が増えれば、周南地域の映画館、図書館なども活用される方も多くなると思うので、まわりの雰囲気も明るく良くなると思う。 ・頑張ってください 	5:情報・通信	2:期待する
まずは、学部学科の見直しを図り、学生の確保が必要不可欠と考えられます。そのうえで、若者の地元定着、地元への就職促進が地域産業の発展に結び付くと思われます。	8:サービス・その他	2:期待する

周南市、徳山大学、地元銀行、地元企業が一体となって運営出来る仕組みを作ることが出来れば、様々な視点で柔軟な経営が出来るのではと考えます。	1:建設	2:期待する
地域の活性化につながると思慮されますので公立化には基本的に賛同します。当社は本社採用ですが、徳山大学の卒業生を多数採用しています。	8:サービス・その他	2:期待する
クラブ活動に重点を置きすぎているかも・・・。ともすれば授業より練習が重んじられている面も見えます。正しく学力をつける環境が大切。	7:金融・保険	2:期待する
公立化して経営ができるのか、慎重な取組が必要ではないか。（経営破綻しないよう）	8:サービス・その他	2:期待する
現在新卒採用をしていない。大卒にこだわっていない（高卒以上としている）	8:サービス・その他	2:期待する
製造業であるため、採用者は技術系の比率が高い。	2:製造	2:期待する
少子化が進む中、若者の大都市集中志向は今後も進み、地方の小規模大学を取り巻く環境はさらに厳しくなると思われます。公立化以前に、他地方大学にない、また、この周南地域の特性を活かしたビジョンを持たないと、生き残ることはできないのではないか。	6:医療・福祉	3:わからない
公立化の内容に関する情報が広くいきわたっていないと思う。市議には詳細情報が配布されているのかもしれないが、一般的には認知不足。市、大学の思いとその実現のための計画、予算などがセットで示されないと判断できないと思う。	2:製造	3:わからない
公立化が活力ある人材の育成や若者の一層の地元定着を図ることにつながる部分が見えないので、公立化によるメリット、デメリット等、市民への周知を行っていただけたらと思います。	3:交通・運輸	3:わからない
公立化が地域貢献や活性化に繋がるとは思えない。大切な事は公立化ではなく学校自体のレベルアップによる生徒の確保。それに伴う地域貢献と思う。	2:製造	3:わからない
地域にあった学部学科が必要であると思う。他の大学のまねをしても、あまりうまくいかないと思う。	2:製造	3:わからない
徳山大学の公立化による学力UPには基本的に大賛成です。そのためには「魅力ある大学」にするために自助努力する必要があると思います。現在の様に、留学生にたよらず、又、出願すれば全員合格などという入試はやめるべきです。頑張ってください。	1:建設	4:あまり期待しない

<p>このコロナの影響で大変な時期に、いかにも徳山大学「公立化」ありきのアンケートはいかがかと思います。今の周南市に地域の経済状況を把握し、支援しようという気概が感じられない、こんな状況で徳山大学がたとえ公立化したとしても、そのころに私達の会社が存続しているかどうか？不安だらけの現状をどうぞ理解してください。重要度と緊急度のバランスだと思います。もっと外を見ていただきたい。</p>	2:製造	4:あまり期待しない
<p>若者の人口に対して大学が多すぎる。18歳を主な対象にするのではなく、社会人や高齢者に向けた講座で魅力的な内容にしていた方が良いのではないか。</p>	4:卸小売	4:あまり期待しない
<p>公立化自体は反対しませんが、地元に残る対策をしっかりとってほしい。</p>	8:サービス・その他	4:あまり期待しない
<p>公立化の前に10万円給付等の迅速な対応をお願い致します。皆さん困っています。</p>	2:製造	5:期待しない
<p>議会では、公立化議論の前にしっかりと課題、実現可能性、何故公立化が必要であるか、採算面等を説明すべきと考える。仮に一部説明等がなされていても、市民事業所へは伝わっておらず、現時点においては情報提供の不足が否めない。</p>	2:製造	6:無回答
<p>最低限の一般教養を身に付けるための方策が必要。新聞やニュースを見てちゃんと理解できるための教育が大切。大学で教える事がないと思ってしまうが、社会の仕組みが理解できない学生が多すぎる。</p>	5:情報・通信	6:無回答